



大埔の丘から

令和3(2021)年7月30日 July 30 2021



香港日本人学校大埔校 校長 北中 美郷

一学期終了



明日から夏休みです。思い返せば、4月当初はまだ分散登校で、対面授業とGo Go Taipo!の両方で学習を進めていました。5月12日(水)から全員登校が可能となりましたが、このときはまだ「軽食タイム」後13:40に下校していました。5月24日(月)からは全日対面授業が再開されました。

その後は子ども達がみんな学校に来て、集団生活の中で学ぶことができます。感染症対策のため教育活動に様々な制限があるのですが、香港内のコロナ感染が落ち着いているおかげで、少しずつできることが増えてきました。子ども達は我慢しなければならないこともたくさんある中、手洗いやソーシャルディスタンスを意識し、集団生活の中で切磋琢磨しながら学校生活をがんばっています。

大埔校では教育局のガイドラインに従って、感染症対策をしっかりと行いつつ、子ども達の学習を充実させていくために様々な取組を行おうと工夫を重ねています。保護者の皆様には、毎日の検温、短時間で食べられるよう工夫した昼食の準備等、ありがとうございました。また、たくさんの保護者ボランティアのみなさんが、消毒、子ども達の見守り、校外学習の付き添い、図書ボラ、デコボラなどにお越しいただき、教育活動を支援してくださいました。そのおかげで、学校として子ども達の活動の範囲を広げることができました。感謝を申し上げると同時に、二学期からもよろしく願っています。



保護者ボランティア、ぜひお気軽にご参加ください。興味がある方は、教頭までご連絡ください!!

🍌🍌🍌🍌🍌🍌 6年生 2年ぶりの校外学習 🍌🍌🍌🍌🍌🍌

7月23日(金)、6年生全員で「米埔自然保護区」に校外学習に行ってきました。暑さの厳しい中ではありましたが、熱中症予防対策をしっかりと行い、元気に活動することができました。現在公共の場所での集合人数は4人までと制限されているのですが、団体旅行として手配してもらい、教育局に届けを出して、学年全員での校外学習が可能となりました。



マングローブ林や干潟で野鳥や昆虫がのんびり暮らしている景色とその向こうに見える深圳の高層ビル群が印象的な米埔自然保護区で、子ども達はタブレットを駆使しながら自然観察に取り組むことができました。2学期も、感染症対策を行いながら体験的な学習をできる限り取り入れていきたいと思っております。今後も保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

1学期を振り返って～終業式で発表しました～

「1 がっきをふりかえって」2年2組

わたしが1 がっきにがんばったことは、2つあります。1つ目は、二重とびをとべるようになったことです。毎しゅう、学校からかえってきたらすぐに外に行き二重とびをれんしゅうしました。1日に3時間れんしゅうすることもありました。たくさんれんしゅうしたら、1回とべるようになりました。

2つ目は、かん字をれんしゅうしたことです。休みの日にならったかん字をたくさんれんしゅうしました。まちがえなくなるまでれんしゅうをしました。たくさんれんしゅうしたら、これまでならなかったかん字はぜんぶ書けるようになりました。

「楽しかった4年生」4年1組

「おはようございます。」

4年生になって、わたしは毎朝クラスみんなにあいさつをしようと決めました。それは、初めて同じクラスになった人たちもいるので、じぶんからせきよく的にあいさつをしたり話したりして、友達をふやそうと思ったからです。わたしがあいさつをすると相手も返してくれて、とてもうれしい気持ちになりました。あいさつをしたおかげで友達がふえました。

4年生になって楽しかったことがたくさんあります。1つ目はみんなとがんばった勉強です。とくに理科の時間が楽しかったです。「とじこめた空気や水」の勉強で、キットを使って空気と水のせいしつを勉強した後、水でっぽうや空気でっぽうをして遊んだことがおもしろかったです。それからガーデンでヘチマを育てました。水やりやざっそうぬきなどをして、いっしょうけんめい育てました。ヘチマはとても早くめを出して順調に大きく育ててくれたことがとてもうれしかったです。2つ目は、休み時間に友だちとなかよく遊んだことです。グラウンドや屋上、体育館でもいっきりに走って線をふみながらにげるせんおにや、どろけいをしました。時間は短かったけど、長く感じるくらいとても楽しかったです。みんなでいっしょにする大縄をしたのも楽しかったです。毎日学校に来られるようになってみんなと遊べることは、とてもうれしかったです。

わたしは1学期が終わったら、日本に帰ります。大ぼ校からはなれるのは悲しいですが、大ぼ校でがんばったように、新しい学校に行ってもたくさんのお友達ができるように、自分からあいさつをがんばっていきたいです。新しい学校になれるまできんちょうすると思いますが、しっぱいをこわがらずになんにでもちょうせんしていきたいです。

「1学期をふりかえって」6年3組

ぼくは1学期にいろいろなことを学びました。去年と同じように友達と思うように接することができない中、コロナの中だからこそ学べることもたくさんありました。この1学期で学んだこと、1学期の反省が3つあります。

1つ目学んだことは「友達の大切さ」です。去年はZOOM授業がほとんどで、話すこともじゃれあうこともできないだろうと少しあきらめていました。しかし、今年是对面での授業ができるようになり、友達と会う機会は増えました。友達と会えるのはとてもうれしかったです。しかし友達と話しながらお弁当を食べたり、道具を使った遊び、マスク無しでの会話、友達をさわってじゃれ合ったというように今まで当たり前のようにできていたことが、友達が目の前にいるのにできなかったのは、コロナに感染しないためと分かっているにもかかわらず、悲しかったです。早くコロナが終息してまた友達と好きなようにじゃれ合えるようになってほしいです。

2つ目は、1学期の目標にもしていた「体を動かして体力をつける」ことについてです。残念ながら、ぼくはこの目標を達成することができませんでした。去年から必要のない外出を控え、ステイホームをしていたため、この一年ほどで体力が減り、体が硬くなったことを反省してこの目標を立てました。しかし一日中いすにすわり、ほとんど体を動かさなかったため、もっと体力が落ち、体はさらにかたくなってしまいました。この経験を生かし、夏休みの間は、毎日体を動かして少しでも体力がつくように努力します。

3つ目は、「あいさつが自分からできるようになった」です。ぼくはこれまであいさつをされたら返事をするだけで、自分からあいさつをすることはほとんどありませんでした。しかし友達に毎日元気なあいさつをされて、ぼくもそれを見習い見かけた人にはあいさつをしています。

夏休みには、1学期の間達成できなかった目標を達成できるよう、また新たにできるようになったことや学んだことを生かして有意義な夏休みを過ごしたいです。

すくすく育てたい！子どもの自主性

大埔校で子ども達に伸ばしてほしい力の一つに、「自主性」があります。夏休み、子どもに自ら進んで行動してほしいと願う保護者の方も多いのではないのでしょうか。ご家庭での子どもの自主性を伸ばすサポートについて考えてみました。（参考：「子とともに ゆう&ゆう」愛知県教育振興会発行）

その1 自主性チェック

自主性について親子で振り返ってみましょう。
お子さんについて（自分自身について）最も当てはまるものを選んでください。

- Q1 決まった時間に一人で起きることができる。
ア あてはまる イ ややあてはまる ウ あまりあてはまらない エ あてはまらない
- Q2 自分の予定を分かっている。
ア 1週間先まで イ 明日まで ウ 今日だけ エ 分からない
- Q3 自分の物について、家のどこに何があるか分かっている。
ア あてはまる イ ややあてはまる ウ あまりあてはまらない エ あてはまらない
- Q4 生活面や学習面で、やらなければならないことは、きちんとやれている。
ア あてはまる イ ややあてはまる ウ あまりあてはまらない エ あてはまらない
- Q5 初めてのことに對して、考えて行動することができる。
ア あてはまる イ ややあてはまる ウ あまりあてはまらない エ あてはまらない
- Q6 自分の意見は相手にはっきりと伝えられる。
ア あてはまる イ ややあてはまる ウ あまりあてはまらない エ あてはまらない

結果はいかがでしたか。「ア」や「イ」は自主性が高いと言えるでしょう。「ウ」や「エ」に当てはまる場合もあると思います。まずは自主性について知る良い機会になったと考え、自主性の育み方を考え実践できるといいですね。親子で答えにずれがあったところもあるかもしれません。このチェックリストをもとに、ぜひ親子で自主性について話し合ってみてください。

その2 自主性とは何？

自主性 人から指示命令されなくても自分で判断して行動を起こす姿勢
例えば宿題について考えてみましょう。

- 自主性がある・・・親に言われる前に、「学校から帰ったらすぐやろう」と判断して自分から進んでやろうとする姿勢
- 自主性がない・・・言われて初めて行動を起こす

自主性のない子の特徴

受け身になりがち。新しいことに臆病になりがち。うまくいかないことを人のせいにしがち。

→宿題を忘れた理由は、親が言ってくれなかったから。

自主性のない子が少し大きくなると

言われてやる習慣が身についた子ども→指示命令されることに反発するようになる

例)「宿題やりなさい」→「休憩してから」「ゲームやってから」

それでも親からうるさく言われると・・・やりたくないのにイヤイヤやらされる

宿題一つとっても、言われてやりたくないけどイヤイヤやるというパターンができる

その3 子どもの自主性を育むために

NGワードは「放任」と「過干渉」

自主性は子どもが大きくなれば自然に育つものではなく、育つ環境から子どもが学び取っていくものです。子どもの自主的な行動を促すために子どもへの接し方を考えてみたいと思います。

放任

「のびのび育てる」「個性を尊重する」というのはよいことですが、他人に迷惑をかけたり危険な行動をしったりする「放任」とは違います。「その行動がなぜだめなのか」「どうすればよいのか」

を子どもとしっかり話し合うことが大切です。

過干渉

子どもを心配に思う気持ちや「親心」から、ついつい先回りして「〇〇しなさい。」と言ってしまいがちです。しかしそれでは自主性は育ちません。迷惑や危険な行動にはもちろん配慮しながら、「失敗する」経験や、「洋服を泥だらけにして挑戦する」ような経験を受け入れる覚悟が必要です。そこに子どもが成長するきっかけがあるのです。

子どもが自主的に行動を起こしたときがチャンスです。「やってるね。」「ありがとう。」と笑顔と短い言葉で認めることで、子どもが徐々に自分で考え行動するよう成長を見守っていききたいですね。

9月 行事予定

行事予定は今後変更する場合があります。詳細・変更は「学級だより」「連絡帳」等でご確認ください。

日	曜日	学校・学年行事	水泳	下校時刻
1	水	始業式 下校指導		15:30
2	木			P1P212:30 P3-P615:30
3	金			15:30
4	土			
5	日			
6	月	全校朝会 水泳専科開始 English Activity P5 (中休み・体育館)	②1-1,2③1-3	15:30
7	火	English Activity P1 (中休み・体育館)	②4-2	15:30
8	水	English Activity P3 (中休み・体育館)	③4-1⑤4-3	15:30
9	木	12時半下校 委員会④(写真撮影) 15:00 ZOOM		12:30
10	金		②3-1⑤3-2	15:30
11	土			
12	日			
13	月	English Activity P2 (中休み・体育館)	②6-3③5-3⑤5-2	15:30
14	火		②6-2⑤5-1	15:30
15	水	1・6年予防接種母子手帳確認 English Activity P6 (中休み・体育館)	②6-1	15:30
16	木	12時半下校授業参観懇談会・5, 6年生体験活動学習説明会		12:30
17	金	English Activity P4 (中休み・体育館)	③2-2⑤2-1	15:30
18	土			
19	日			
20	月		②1-1,2③1-3⑤4-1	15:30
21	火	1・6年予防接種1回目	②4-2	15:30
22	水	中秋節の翌日		
23	木			P1P212:30 P3-P615:30
24	金		②3-1③4-3⑤3-2	15:30
25	土			
26	日			
27	月	児童集会⑤(図書委員会) ZOOM	②6-3③5-3⑤5-2	15:30
28	火		②6-2⑤5-1	15:30
29	水		②6-1	15:30
30	木	12時半下校大埔タイム③(写真撮影) 15:00 ZOOM		12:30

8/9~13は学校閉庁日です。この期間は、学校は完全にお休みです。緊急の連絡があるときは、こちらへご連絡ください。

教頭・携帯電話番号 9763-0539

校長・携帯電話番号 9078-2768

